



としょじつ 4月 だより

令和4年 4月
奥田北小学校図書室
NO. 1

61人の元気な1年生を迎えて、新しい学年がスタートしました。
わくわく、ときどきする楽しい本や、思わず涙する本、いろいろなことを発見する本など、たくさんの本を紹介したいと思っています。ぜひ、あなたの心に残る一冊を見つけてくださいね。

オリエンテーションが終わったクラスから、貸し出しが始まりました。
今年度も、たくさん本を読みましょう！



どくしょしゅうかん
こどもの読書週間



毎年4/23～5/12までは「こどもの読書週間」、4/23は「子ども読書の日」です。（「こどもの読書週間」の「こども」は、5/5の「こどもの日」にあわせて「こども」となっているそうです）

読書の楽しさが、たくさんの子供たちに伝わるようにとの願いをこめて誕生した読書週間です。みなさんにも、「本を読むことは楽しいな」と思ってもらえるように、1冊でも多くの本を読んでもらえるように、お手伝いしたいと思います。



ほん 本のしょうかい



『教室はまちがうところだ』

まきたしんじ さく
時田晋治 / 作
はせがわともこ え
長谷川知子 / 絵

— 教室はまちがうところだ
みんなとしどし手をあげて
まちがった意見を言おうじゃないか
まちがった答えを言おうじゃないか—
まちが間違うことは怖くない！と勇氣をもらえる本です。

『トイレにいったいいですか』

てらむらてるお さく
寺村輝夫 / 作
わかやましずこ え
和歌山静子 / 絵

オムくんは一年生です。学校で、なかなかトイレに行くことができません。すると、いろいろな動物たちが出てきて、オムくんをトイレに誘うのでした。



図書室の窓から見える場所に、ツバメの巣があります。今年もツバメがやってきて、忙しそうに出たり入ったりしています。かわいいひなが産まれてくるのが、今から楽しみです。

4月ってどんな月？

スペインでは、『ドン・キホーテ』の作者、セルバンテスの命日にちなんで、23日は「本の日」です。また、カタルーニャ地方では、聖人サン・ジョルディの祭りの日でもあります。この日、男性が聖人の伝説に由来する赤いバラを女性に贈り、女性が男性に本を贈る、という風習があります。そこから日本でも、1985年に「サン・ジョルディの日」として紹介されました。1995年、ユネスコは、このサン・ジョルディの日を「世界本の日」としました。日本では、2001年に施行された「子どもの読書活動の推進に関する法律」によって、翌年からこの日を、「子ども読書の日」としました。



『きょうは なんの日？』より

